



# ようこそ！ 中央公民館へ

- ▶ 問合せ 中央公民館 ☎079(437)6980
- ▶ 開館時間 8:30~21:30
- ▶ 休館日 毎月第3日曜日、年末年始

中央公民館には大ホールや視聴覚室のほか様々な事業が展開されており、年間11万5千館まつりなども開催しています。ロビーは若も充実している公民館、住民の皆さんのお越

9つの研修室があります。子どもから高齢者までの生涯学習やサークル活動の拠点施設として、人の利用者があります。体験教室あり、高齢者大学あり、研修会やライブコンサート、また公民館活動の作品や、各種教育資料の展示などに利用されています。生涯学習の情報発信の場としてしをお待ちしています。

# Welcome



## ● 高齢者教育事業

高齢者向け事業として、ことぶき大学があります。播磨町ことぶき大学は昭和42年に老人大学として開講し、その後、昭和51年にことぶき大学と名称を変え、現在に至っています。対象は播磨町在住の60歳以上の高齢者で、原則として月2回水曜日に講座を開催しています。ことぶき大学の講座の特徴としては、館外での学習を多く取り入れていること、おもに地域の歴史などを学ぶ機会を多く持っていること（シヨセフヒコや今里伝兵衛など）、車いす講習やAEDの講習など体験型講座を実施していることなどが挙げられます。行事とし

## ● 青少年教育事業

では研修旅行や大学祭、納涼ふれあい発表会、除草作業などがあります。また、自主活動としてクラブ活動があり、現在13クラブが活発に活動しています。このように、学生の皆さんはことぶき大学で学んだことや活動の成果をフルに発揮し、大中遺跡まつりや町内の介護施設などにボランティアとして参加し、地域に貢献することで人との関わり大切に喜びを感じています。中央公民館では今後もことぶき大学が町内の多くの高齢者の方々にとって教養の向上及び生きがいづくりの場となるよう学習の機会を提供していきたいと思えます。



青少年向け事業として、さんすう教室・漢字教室・子どもいきいき体験隊を実施しています。子どもいきいき体験隊は、多くのボランティア指導者の協力と前向きな姿勢に支えられ、様々な教室を開いています。各教室では、子ども同士のふれあい、指導者とのふれあい、伝統文化へのふれあい、芸術へのふれあい等々多くのふれあいを通して、あいさつ・言葉づかい・仲間に対する思いやり・感謝の気持ちを身につけ、豊かな創造性と社会性を育てています。毎年、子どもとともに成長し、今年度は指導者85人、体験隊3178人で16の教室を開催しています。

## ● 文化講演・成人事業

住民の皆さんが文化や芸術に触れることが出来る事業を、年に2〜3回実施しています。昨年度は、8月に淡路人形浄瑠璃、12月に楽しいクリスマス、2月にインチョームコンサートを開催しました。いずれも約200人の参加があり、次回を楽しみにしていただけるようになりました。成人向け事業としては、パソコン教室、フレンチクッキングを実施しています。パソコン教室は1年を3期に分けて、3コースで実施、フレンチクッキングは、年6回実施して、日頃味わえないフレンチのメニューが喜ばれています。



## ● サークル育成事業

56サークルの皆さんが日々楽しく活動に励んでいます。3月の公民館まつりは、1年間の練習の成果をステージと展示部門に分かれて発表を行い、住民の皆さんにも多数、来館いただき熱い応援をいただきました。年末には1年間の感謝の意を込め全員で大掃除を行った後、杵でついたお餅をいただきました。また、よりたくさんの方にサークルを知っていただくためにPR啓発誌を発行しました。サークルを通じて多くの住民の方に公民館を利用いただきたいと思います。



## 公民館の催しご案内 播州歌舞伎鑑賞

今年最大の催し「播州歌舞伎」により、まず外題「一谷嫩軍記熊谷陣屋の段」です。平成16年には東京NHKホールで、平成21年には兵庫県立芸術文化センターで披露されたもので、20歳代の女性を中心とした若者たちが大見得をきる歌舞伎の醍醐味をお楽しみください。

- ▼日時 11月19日(出) 午後1時30分開場 午後2時開演
- ▼演者 多可町中央公民館播州歌舞伎クラブ
- ▼内容 「一谷嫩軍記 熊谷陣屋の段」
- ▼問合せ 中央公民館 ☎079(437)6980



### 小学部宿泊学習 7月7日(木)~8日(金)



▲昼食のうどんは手作りです

特別支援学校 小学部4・5年生

4・5年生が、1泊2日の宿泊学習に参加。

1日目は、姫路市立水族館に向けて学校を出発しました。車で切符を買うことも重要な学習の一つです。水族館では妖精のようなクラグをみつめたり、タッチプールでシャコつかみに夢中になったりと楽しい時間を過ごしました。そして、夜は友達や先生と一緒ににぎやかに風呂に入り、夕闇せまる頃に「ママくる？」と言っていた子も、安心して眠りにつきました。

2日目の活動は「みんなで作ろう、お昼ごはん」です。手打ちうどんとおにぎり、そしてフルーツポンチ作りに挑戦しました。付け合せのキュウリや錦糸卵も皆で協力して作りました。

今回の宿泊学習を終えて、子どもたちは自分でできることがたくさんあることに気づき、大きな自信をもつことができました。

### 仕事をすることが こんなにしんどいなんて



▲トライやるウィーク

播磨中学校 2年生

トライやる報告会で発表をしたある生徒の冒頭文です。「いつも笑顔で迎えてくれるサービスマン。どんなに楽しい仕事なのかと、期待を胸にのぞんだ訳ですが、現実はその甘くはなかったようです。しかし、その一方で「働いている人の気持ちが少し分かったような気がする」そんな感想も抱いていました。日を追うごとに感じられるやりがい、続けることの大切さ。そして、それらが自分の楽しみに変わる喜びを感じたようでした。」

中学生の今だから感じられたこと、今だからこそ感じておきたいこと。「トライやるウィーク」という取り組みのおかげで、子どもたちは地域と関わりながら、また一歩大きく成長できた様子でした。



### 親子干しだこ作り



▲親子で干しだこを作りました

播磨小学校 3年生

3年生の環境体験事業の第2弾としての親子干しだこ作りは、多くの保護者の参加を得て、播磨小学校の中庭で始まりました。

始めに、干しだこ作り名人の中村さんの説明です。「タコにはいろいろな種類があります。干しだこには、マダコを使います。始めにタコをしめて…」そして、実演をしてみらうと、見事なお手本の干しだこができました。

説明を聞いていると簡単ですが、実際にやってみると大変です。生きているタコは、あまりに動くため地面に落とすしませんでした。なかなかしめられなかったり、竹がさせなかつたり…。親子ともに真剣そのものでした。50匹の干しだこは、2時間後に完成。子どもたちにとって楽しく、そして有意義な体験になりました。

遊具に掛けた干しだこのカーテンは、播磨小学校の夏の風物詩になりました。

### プールって楽しいな!



▲待ちに待ったプール遊び!

蓮池幼稚園

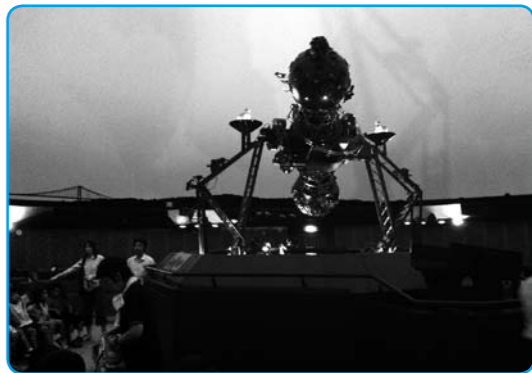
暑い夏。子どもたちが、待ちに待った水遊びやプール遊びが始まりました。年中児・年長児は、蓮池小学校のプールで遊びます。冷たいプールの中で、ワニやアヒルになって歩いたり、水のかけあいっこをしたりして、いろいろな遊びを思いきり楽しみました。そして、最後はプールの中をみんなでぐるぐる回って走ります。そのうち

お水もぐるぐるぐるぐる…。その時に体を浮かべます。「わあ、流れた!」「きもちいい!」「たのしい!」

と、あちこちから子どもたちの歓声が聞こえてきました。子どもたちは元気いっぱい!笑顔いっぱい!の楽しいプール遊びに大満足でした。



### プラネタリウムで星の学習



▲明石天文科学館に行ってきました

蓮池小学校 4年生

7月15日、4年生は、理科学習の一つとして、明石天文科学館へ行きました。目的は、プラネタリウムで、「星と月」の学習をすることです。まず、明石の町が描かれたドームで、東西南北を教えてもらいました。映し出された夜空は午後9時です。きらきらと輝く星に、すでにうっとりとお見入っていると、明石の町明かりが全部消えました。夜空いっぱい満天の星空となり、あまりの美しさに拍手がわき起こりました。夏の三角、北斗七星、北極星、アンタレスや、多くの星座を見ました。また、月の動きや満ち欠けの様子、太陽系の星を知ることができ、暑い夏の中、幻想的な宇宙空間で涼しくさわやかな気分になった一時間でした。



### おいしいパンができたよ! はい、どうぞ!



▲にゆるにゆる、きもちいい!!

播磨幼稚園

「おいしいパンをつくらう!」と友達と小麦粉ねんどを楽しみました。

小麦粉に油と水を足していくと…「わあ!にゆるにゆるする!」「気持ちいいな!」と、感触を楽しみました。こねて、こねて、こねていくと…「いいにおいがする!」と大喜び。耳たぶのように柔らかくなったら完成です。

「さあ!どんなパンができるかな?」の問いかけに、へびのように細くのばして丸くし、「ドーナツできた!」中に具をつくらせて、「カレーパンできた!」「私はクロワッサン!」と次々においしいパンができてきました。

そして、「100円です。」「はい!どうぞ!」「このパンは100円です。」「とお店屋さんごっこが始まりました。気分はすっかりパン屋さん!」

